



インフラワークフロー Astra Automation 22.04

NetApp
December 04, 2023

目次

インフラワークフロー	1
作業を開始する前に	1
ID とアクセス	1
バケット	2
ストレージ	3
クラスタ	4

インフラワークフロー

作業を開始する前に

これらのワークフローを使用して、Astra Control Center 導入モデルで使用されるインフラストラクチャを作成および管理できます。ほとんどの場合、Astra Control Service でワークフローを使用することもできます。



これらのワークフローは、ネットアップがいつでも拡張および強化できるため、定期的に確認する必要があります。

一般的な準備

いずれかの Astra ワークフローを使用する前に、を確認してください ["ワークフローを使用する準備をします"](#)。

ワークフローのカテゴリ

インフラのワークフローは、さまざまなカテゴリに分類されているため、必要なワークフローを簡単に見つけることができます。

カテゴリ	説明
ID とアクセス	これらのワークフローを使用すると、Astra のアイデンティティとアクセス方法を管理できます。リソースには、ユーザ、クレデンシャル、トークンが含まれます。
バケット	これらのワークフローを使用して、バックアップの格納に使用する S3 バケットを作成および管理できます。
ストレージ	これらのワークフローを使用して、ストレージバックエンドとストレージボリュームを追加および管理できます。
クラスタ	管理対象の Kubernetes クラスタを追加すると、クラスタに含まれるアプリケーションを保護およびサポートできるようになります。

ID とアクセス

ユーザをリストします

特定のアストラアカウントに対して定義されているユーザをリストできます。

1. ユーザをリストします

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTP メソッド	パス
取得	/account/{accountID}/core/v1/users

追加の入力パラメータ

すべての REST API 呼び出しに共通するパラメータに加えて、この手順の curl の例では次のパラメータも使用されます。

パラメータ	を入力します	必須	説明
含める	クエリ	いいえ	必要に応じて、応答で返す値を選択します。

curl の例：すべてのユーザのすべてのデータを返します

```
curl --location -i --request GET
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/core/v1/users' --header
'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer <API_TOKEN>'
```

curl の例：すべてのユーザの名前、姓、および ID を返します

```
curl --location -i --request GET
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/core/v1/users?include=first
Name,lastName,id' --header 'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer
<API_TOKEN>'
```

JSON 出力例

```
{
  "items": [
    [
      "David",
      "Peterson",
      "844ec6234-11e0-49ea-8434-a992a6270ec1"
    ],
    [
      "Scott",
      "Morris",
      "2a3e227c-fda7-4145-a86c-ed9aa0183a6c"
    ]
  ],
  "metadata": {}
}
```

バケット

バケットをリストします

特定のアストラアカウント用に定義された S3 バケットをリストできます。

1. バケットをリストします

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTP メソッド	パス
取得	/account/{accountID}/topology/v1/buckets/

curl の例：すべてのバケットのすべてのデータを返します

```
curl --location -i --request GET
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/topology/v1/buckets'
--header 'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer <API_TOKEN>'
```

ストレージ

ストレージバックエンドをリストします

使用可能なストレージバックエンドを表示できます。

1. バケットをリストします

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTP メソッド	パス
取得	/account/{accountID}/topology/v1/storageBackends

cURL の例：すべてのストレージバックエンドのすべてのデータを返します

```
curl --location -i --request GET
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/topology/v1/storageBackends'
--header 'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer <API_TOKEN>'
```

JSON 出力例

```
{
  "items": [
    {
      "backendCredentialsName": "10.191.77.177",
      "backendName": "myinchunhcluster-1",
      "backendType": "ONTAP",
      "backendVersion": "9.8.0",
      "configVersion": "Not applicable",
      "health": "Not applicable",
      "id": "46467c16-1585-4b71-8e7f-f0bc5ff9da15",
      "location": "nalab2",
      "metadata": {
        "createdBy": "4c483a7e-207b-4f9a-87b7-799a4629d7c8",
        "creationTimestamp": "2021-07-30T14:26:19Z",
        "modificationTimestamp": "2021-07-30T14:26:19Z"
      },
      "ontap": {
        "backendManagementIP": "10.191.77.177",
        "managementIPs": [
          "10.191.77.177",
          "10.191.77.179"
        ]
      },
      "protectionPolicy": "Not applicable",
      "region": "Not applicable",
      "state": "Running",
      "stateUnready": [],
      "type": "application/astra-storageBackend",
      "version": "1.0",
      "zone": "Not applicable"
    }
  ]
}
```

クラスタ

管理対象クラスタをリストします

Astra が現在管理している Kubernetes クラスタをリストできます。

1. クラスタを表示します

次の REST API 呼び出しを実行します。

HTTP メソッド	パス
取得	/account/{accountID}/topology/v1/managedClusters

curl の例：すべてのクラスタのすべてのデータを返します

```
curl --location -i --request GET
'https://astra.netapp.io/accounts/<ACCOUNT_ID>/topology/v1/managedClusters
' --header 'Accept: */*' --header 'Authorization: Bearer <API_TOKEN>'
```

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。